

1. 件名：浜岡発電所1号機及び2号機トリチウム回収装置の配管接続誤りについて

2. 日時：令和2年2月26日 10時30分～11時20分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室及び
中部電力株式会社 浜岡原子力発電所 運転検査官室（TV会議）

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

吉野企画調査官、平田上席監視指導官、吉田主任監視指導官、中野監視指導官
検査グループ 専門検査部門

杉山主任原子力専門検査官

浜岡原子力規制事務所

矢野統括原子力運転検査官、江頭原子力運転検査官、深沢原子力運転検査官
中部電力株式会社

浜岡原子力発電所 プラント運営部 放射線管理課 副長 他6名

5. 要旨

（1）中部電力株式会社（以下「中部電力」という。）より、浜岡原子力発電所1号機及び2号機におけるトリチウム回収装置の配管接続誤り等について、主排気筒からのサンプルガスに含まれるトリチウム測定値の補正、ダストモニタへの影響及び2018年2月20日以前に設置されていた旧装置についても撤去前の写真や機器外形図等により正しい配管接続となっていたことが確認できたことについて提出資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁は、各測定値を補正して算出したトリチウム放出量等の算定方法が適切であることを確認した。

（3）中部電力からは、放射線業務従事者等報告書（平成29年度分及び平成30年度分）の再提出を行う旨の説明があった。

6. 提出資料

・放射線業務従事者等報告書（平成29年度分及び平成30年度分）における一部記載誤りについて

以上